

第30回 四国スラローム選手権大会要項

- 主催 徳島 高知 愛媛 香川県スキー連盟
 後援 鳥取県スキー連盟 だいせんホワイトリゾート
 徳島新聞社 高知新聞社 愛媛新聞社 四国新聞社
 主管 香川県スキー連盟
 期日 2019年3月2日(土)～3日(日)
 会場 鳥取県西伯郡大山町 だいせんホワイトリゾート 上の原コース
 目的 四国四県スキー愛好者の技術向上を図り、チャンピオンシップの高揚に努めるとともに、相互の絆を深めることを目的とする。

実施要領

1 日程

日	時	内 容	備 考
3月2日(土)	8:40	開会式、代表者会議	ゴールエリア下
	9:10	1本目インスペクション	上の原コース
	9:40	1本目スタート	マスターズ女子、マスターズ男子、一般女子、一般男子
	11:10	2本目インスペクション	上の原コース
	11:40	2本目スタート	一般女子、一般男子
3月3日(日)	14:00	閉会式	ホテル大山しろがね

2 種 目 スラローム2本。但し、マスターズの部は、1本のみとする。

3 参加資格 各県連に所属する平成31年度SAJ登録会員で各県連の予選を通過した者または推薦された者。

4 部 別

(1) マスターズの部(女子・男子)

部 別	対 象(生年月日)
マスターズ女子	1978年4月1日以前出生の者
マスターズ男子	1969年4月1日以前出生の者

(2) 一般の部(女子・男子)

部 別	対 象(生年月日)
女子・男子	年齢制限なし

5 スタート順

(1) マスターズ女子、マスターズ男子

- ・第58回 四国スキー競技大会のグループ抽選順で、各県エントリー順とする。

(2) 一般女子、一般男子

- ・四国スラローム選手権ランキングポイント順とする。但し、第1シードのみ抽選を行う。
- ・第1シードは男子上位15名、女子上位7名とする。
- ・ポイントのない者についてはグループ抽選順とする。
 (第58回 四国スキー競技大会のグループ抽選順で、各県エントリー順)
- ・第1シード抽選順(左側:スタート順 右側:ランキング順)

1-1 2-4 3-5 4-2 5-3 6-7 7-6 8-9
9-11 10-14 11-15 12-13 13-10 14-8 15-12

・グループ抽選順

(1) 高知 (2) 香川 (3) 愛媛 (4) 徳島

6 参加定員 出場選手は、各県50名以内とする。

7 参加料 選手1名につき、3,000円(傷害保険料を含む)とし、申込と同時に下記の口座に払い込むこと。

振込先

銀行・支店名	百十四銀行・県庁支店(店番207)
口座番号	(普通)0943326
口座名義	香川県スキー連盟競技部 会計 秋山騰賢

8 申込方法 各県連で取りまとめを行い、所定の申込用紙にて下記申込先まで2019年2月12日(火)必着で申込むこと。

申込先

〒760-0074 香川県高松市桜町1-14-26 増田 昭宏
E-mail kyougi@ski-kagawa.jp
連絡先 090-1176-7199

9 競技規則 SAJ競技規則最新版による。ただし、本大会に定めた規則が優先する。

10 表彰 各部の優勝、準優勝及び3位には賞状と副賞を授与する。
なお、同タイムの場合は後走者を上位として表彰する。

11 その他

- (1) 大会の開否は、2月28日(木)正午の積雪状況により決定し、中止の場合は各県連に連絡する。
- (2) 大会本部は3月1日(金)から、鳥取県西伯郡大山町「ホテル大山しろがね」内に置く。
電話番号 0859-52-2211
- (3) 宿舎は各県で確保の上、3月1日(金)18時から20時の間に大会本部に届け出るとともに、ゼッケンを大会本部で受け取ること。
- (4) マスターズの部の対象者も一般の部へのエントリーは可能であるが、ダブルエントリーは認めない。
- (5) エントリーした選手の交代は認めない。
- (6) 出場選手は、必ずクラッシュヘルメット及びスキーストッパーを装着のこと。
(耳のソフトプロテクションはスラローム種目のみに認められる。)
- (7) 競技中の事故については、大会が掛けている傷害保険の範囲外の責任は負わない。
- (8) 小・中・高校生の参加については、保護者の同意を得ること。
- (9) 2本目の出走は、一般女子は1本目の完走者、一般男子は1本目50位以内の者とする。
- (10) 2本目の出走は、男子はフリップ15、女子はフリップ7方式とする。
- (11) 保持ポイントが1000を超えた者は、ポイントリストから除外する。
- (12) その他、代表者会議で決められたことを遵守すること。

※競技に使用する個人所有物には名前等を明記し、取り違えのないようにすること。

第58回 四国スキー競技大会要項

- 主催 徳島 高知 愛媛 香川県スキー連盟
 後援 鳥取県スキー連盟 だいせんホワイトリゾート
 徳島新聞社 高知新聞社 愛媛新聞社 四国新聞社
 主管 香川県スキー連盟
 期日 2019年3月2日(土)～3日(日)
 会場 鳥取県西伯郡大山町 だいせんホワイトリゾート 上の原コース
 目的 四国四県スキー愛好者の技術向上を図り、チャンピオンシップの高揚に努めるとともに、相互の絆を深めることを目的とする。

実施要領

1 日程

日	時	内 容	備 考
3月2日(土)	8:40	開会式、代表者会議	ゴールエリア下
3月3日(日)	8:50	インスペクション	上の原コース
	9:30	競技開始	成年男子F、小学生、女子、男子
	14:00	閉会式	ホテル大山しろがね

2 種 目 ジャイアントスラローム1本

- 3 参加資格 各県連に所属する平成31年度SAJ登録会員で各県連の予選を通過した者または推薦された者。

4 部別年齢

部 別	対 象(生年月日)
小学生男子	2006年4月2日以降出生の者
少年男子	2000年4月2日から2006年4月1日出生の者
成年男子A	1992年4月2日から2000年4月1日出生の者
成年男子B	1984年4月2日から1992年4月1日出生の者
成年男子C	1976年4月2日から1984年4月1日出生の者
成年男子D	1969年4月2日から1976年4月1日出生の者
成年男子E	1959年4月2日から1969年4月1日出生の者
成年男子F	1959年4月1日以前日出生の者
小学生女子	2006年4月2日以降出生の者
女子A	1994年4月2日から2006年4月1日出生の者
女子B	1994年4月1日以前日出生の者

5 スタート順

成年男子F、小学生女子、小学生男子、女子B・A、成年男子E・D・C・B・A、少年男子各部のスタート順は、グループ抽選による各県エントリー順とする。

(1) 高知 (2) 香川 (3) 愛媛 (4) 徳島

- 6 参加定員 出場選手は、各県60名以内とする。

- 7 参加料 選手1名につき、3,000円（傷害保険料を含む）とし、申込と同時に下記の口座に払い込むこと。

振込先

銀行・支店名	百十四銀行・県庁支店(店番 207)
口座番号	(普通)0943326
口座名義	香川県スキー連盟競技部 会計 秋山騰賢

- 8 申込方法 各県連で取りまとめを行い、所定の申込用紙にて下記申込先まで2019年2月12日（火）必着で申込むこと。

申込先

〒760-0074 香川県高松市桜町1-14-26 増田 昭宏
E-mail kyougi@ski-kagawa.jp
連絡先 090-1176-7199

- 9 競技規則 S A J 競技規則最新版による。ただし、本大会に定めた規則が優先する。

10 県対抗競技の採点方法

- (1) 各部ごとに1位12点、2位9点～10位1点とする。
- (2) 同タイムの場合は同位とし、得点を共有のうえ次位を空位とする。
- (3) 各部の総合得点により順位を決定する。但し、同点の場合は上位数の多い県を優先する。

11 表彰

- (1) 団体の部:総合優勝には、優勝旗および賞状、準優勝には、賞状を授与する。
- (2) 個人の部:各部の1位から3位に賞状と副賞を授与する。
- (3) 同タイムの場合は後走者を上位として表彰する。

12 その他

- (1) 大会の開否は、2月28日（木）正午の積雪状況により決定し、中止の場合は各県連に連絡する。
- (2) 大会本部は3月1日（金）から、鳥取県西伯郡大山町「ホテル大山しろがね」内に置く。
電話番号 0859-52-2211
- (3) 宿舎は各県で確保の上、3月1日（金）18時から20時の間に大会本部に届け出るとともに、ゼッケンを大会本部で受け取ること。
- (4) マスターズの部の対象者も一般の部へのエントリーは可能であるが、ダブルエントリーは認めない。
- (5) エントリーした選手の交代は認めない。
- (6) 出場選手は、必ずクラッシュヘルメット及びスキーストッパーを装着のこと。
(耳のソフトプロテクションはジャイアントスラローム種目では認めない。)
- (7) 競技中の事故については、大会が掛けている傷害保険の範囲外の責任は負わない。
- (8) 小・中・高校生の参加については、保護者の同意を得ること。
- (9) 2本目の出走は、一般女子は1本目の完走者、一般男子は1本目50位以内の者とする。
- (10) 2本目の出走は、男子はフリップ15、女子はフリップ7方式とする。
- (11) 保持ポイントが1000を超えた者は、ポイントリストから除外する。
- (12) その他、代表者会議で決められたことを遵守すること。

※競技に使用する個人所有物には名前等を明記し、取り違えのないようにすること。